

2015年3月期第3四半期 業績概要

橋本 裕一

アンリツ株式会社 代表取締役社長

2015年1月30日



東証第1部:6754
<http://www.anritsu.com>



注 記

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたもの限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

目次

I . 2015年3月期第3四半期 業績概要

I -1. 事業概要

I -2. 連結決算概要

I -3. 2015年3月期 通期業績予想(連結)

II .その他

I -1. 事業概要

計測事業

開発・製造・建設・保守用



- ▶ モバイル市場：LTE, 3G
- ▶ ネットワーク・インフラ市場：有線・無線NW
- ▶ エレクトロニクス市場：電子部品、無線設備

産業機械事業

- ▶ 食の安全・安心
- ▶ X線異物検出機
- ▶ 重量選別機



その他

- ▶ IPネットワーク機器
- ▶ 光デバイス



(セグメント別売上比率) 2014年3月期 実績(連結)：1,019億円

計測 75%			産業機械 16%	その他 9%
モバイル 50%	ネットワーク・インフラ 30%	エレクトロニクス 20%		

(計測事業 地域別売上比率)

日本 17%	アジア、パシフィック 30%	米州 35%	EMEA 18%
-----------	-------------------	-----------	-------------

I -2. 連結決算概要 - 事業別状況 -

- ▶ 計測：引き続きアジア市場が全体を牽引
- ▶ 産業機械：業績予想に沿って進捗

セグメント	2015年3月期第3四半期(4月-12月)の状況
計測	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイル: 事業再編や市場構造の変化が進行 ・ネットワーク・インフラ: 通信オペレーターの投資低調 ・エレクトロニクス: 顧客の投資抑制傾向が継続
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本: 設備投資全体が低調 ・アジア: モバイル中心に堅調な計測需要を獲得 ・米州: モバイルで世界開発拠点へ分散投資が強まる
産業機械	海外は引き続き堅調、国内も計画通り

I -2. 連結決算概要 - 業績サマリー -

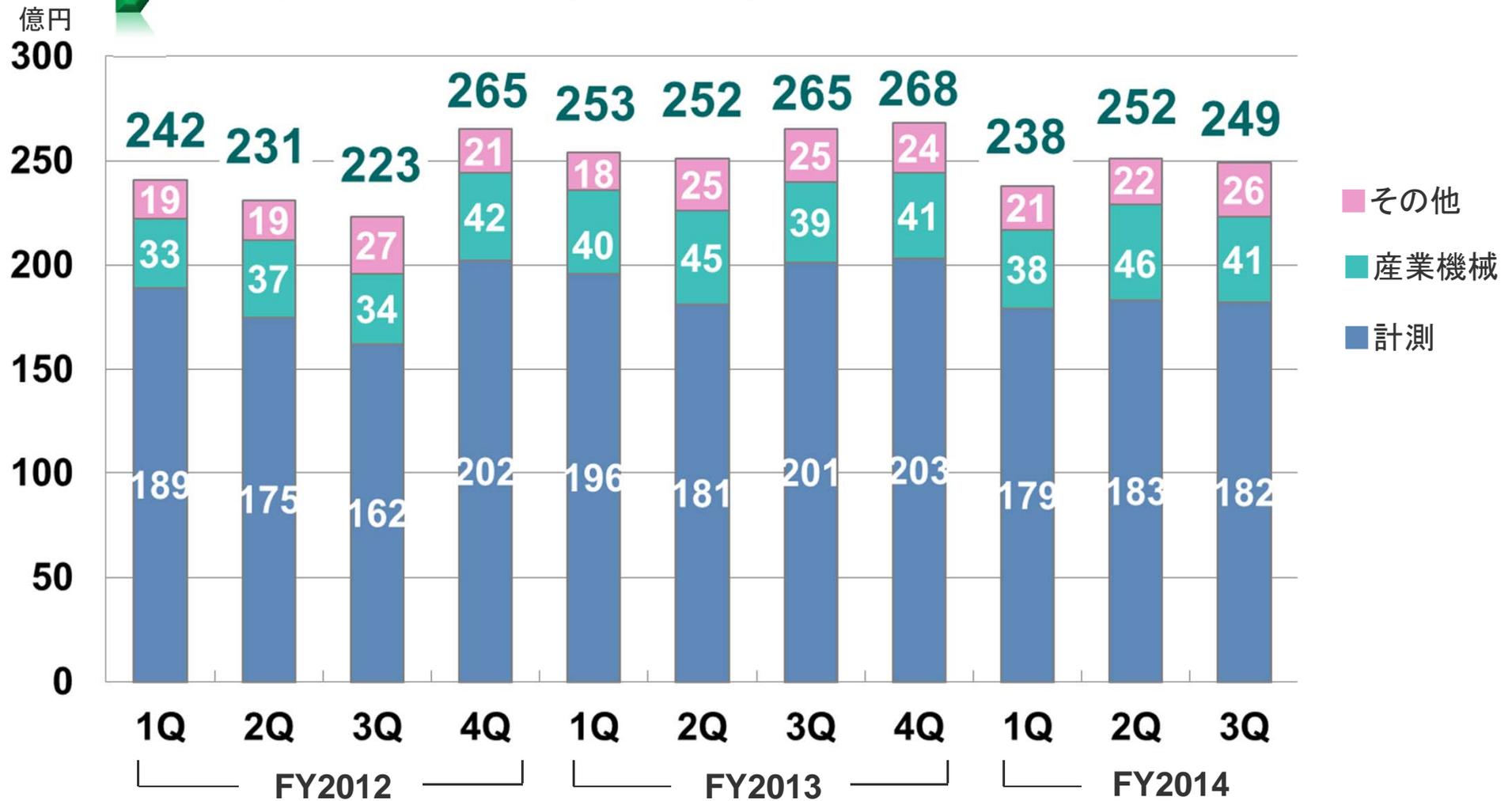
(単位:億円)

国際会計基準(IFRS)	前第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	当第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
受注高	770	738	△ 32	△4%
売上高	711	718	7	1%
営業利益	89	73	△ 16	△18%
税引前利益	93	80	△ 13	△14%
当期利益	61	56	△ 5	△8%
当期包括利益	96	94	△ 2	△2%
フリーキャッシュフロー	58	9	△ 49	△85%

(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

I -2. 連結決算概要 - 受注高推移 -

計測事業: 3四半期連続で同水準



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

I -2. 連結決算概要 - 事業別売上高・営業利益 -

(単位: 億円)

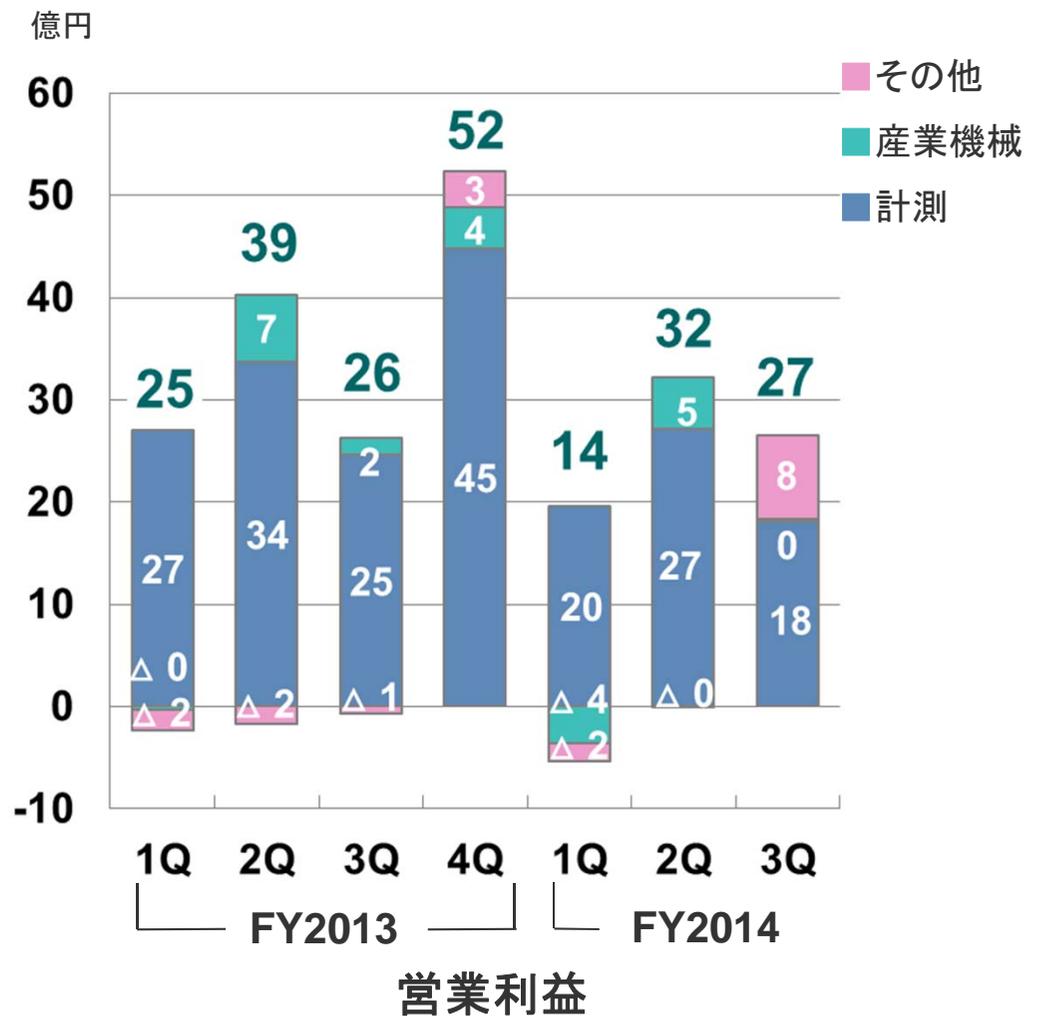
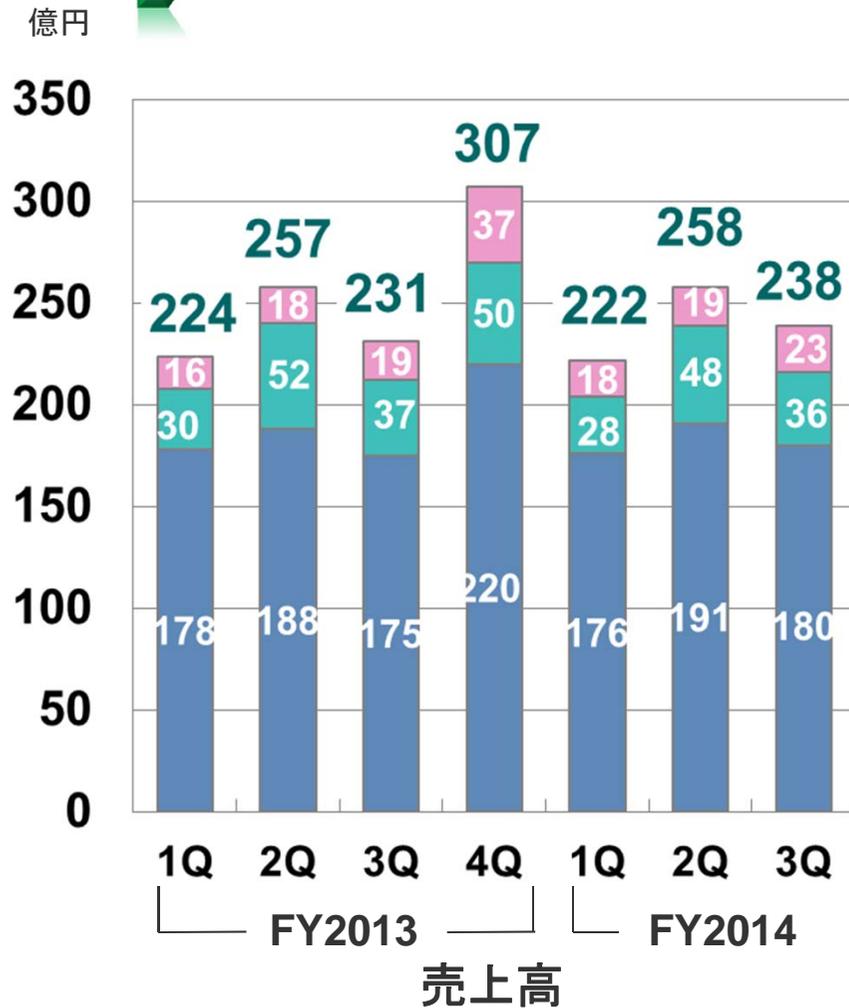
国際会計基準(IFRS)		前第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	当第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
計測	売上高	540	547	7	1%
	営業利益	85	65	△ 20	△24%
産業機械	売上高	119	112	△ 7	△6%
	営業利益	8	2	△ 6	△81%
その他 (含: 内部消去)	売上高	52	60	8	14%
	営業利益	△4	6	10	-
合計	売上高	711	718	7	1%
	営業利益	89	73	△ 16	△18%

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

I -2. 連結決算概要 - 四半期毎 売上高・営業利益 -



第3四半期の営業利益率 11.1% (計測事業 10.1%)

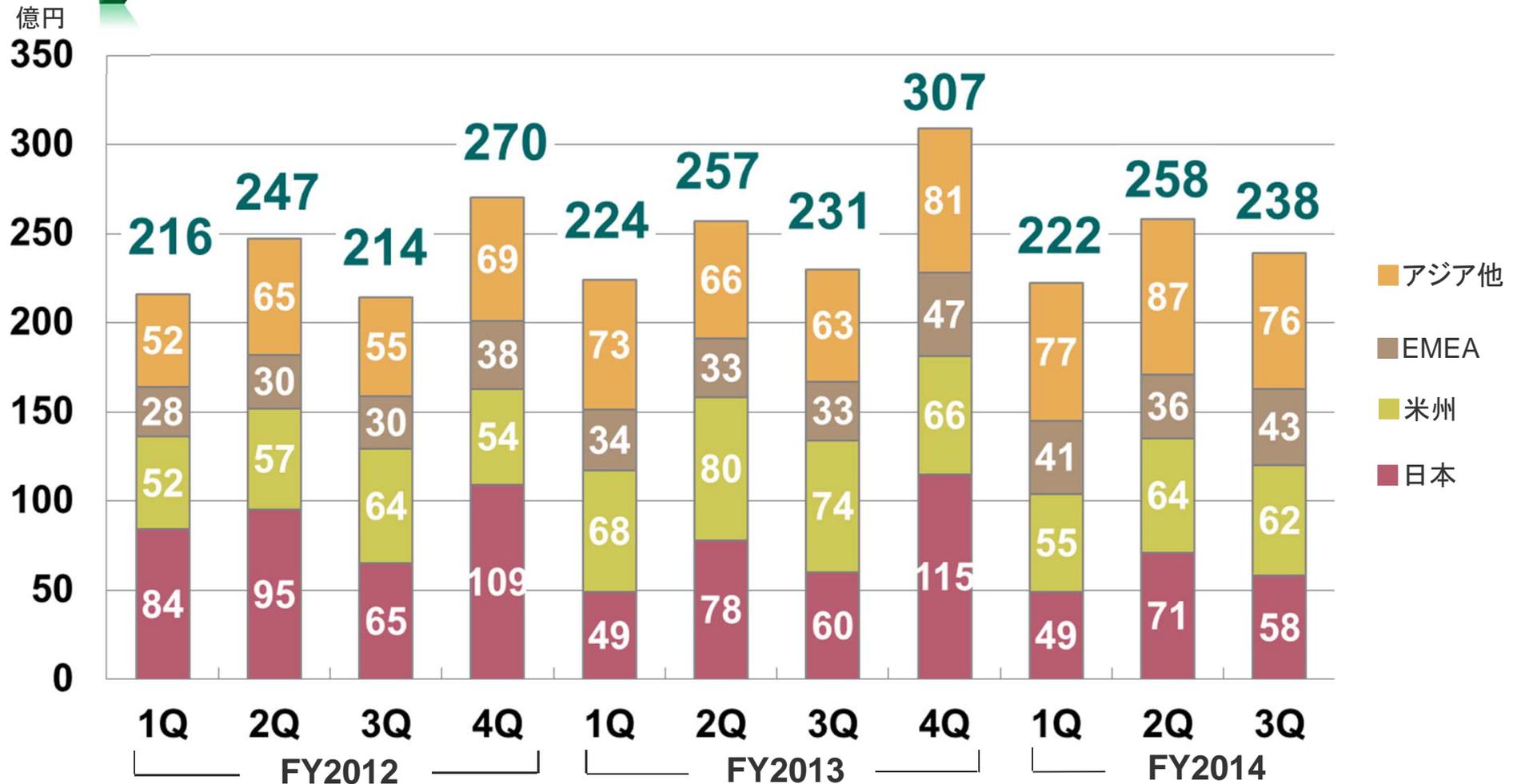


(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

I -2. 連結決算概要 - 地域別売上高推移 -



前年第3四半期比、アジア・EMEAで増加、米州・日本で減少



(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

I -2. 連結決算概要 - キャッシュフロー -

BCP関連支出を実施

FY2014 Q3(累計)

- ①営業CF: 56億円
- ②投資CF: △ 47億円
- ③財務CF: △112億円

フリーキャッシュフロー

(①+②): 9億円

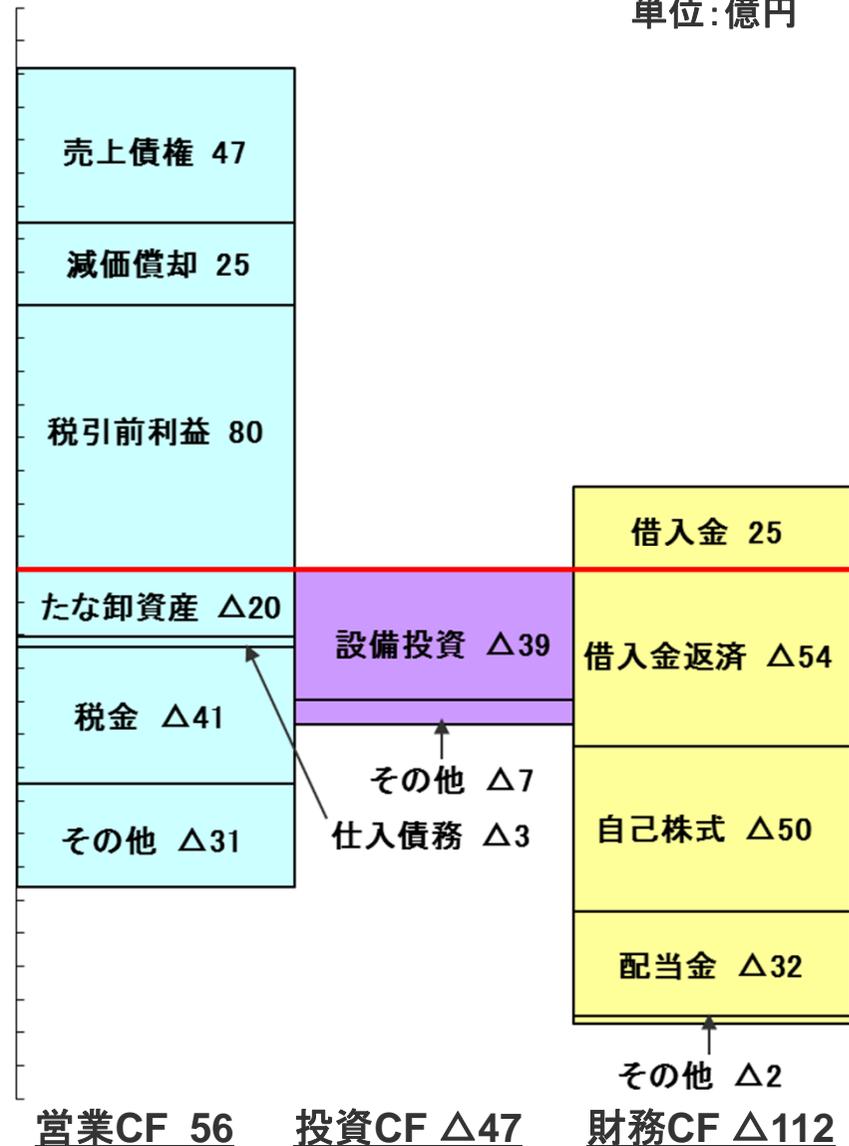
現金同等物期末残高
348億円

有利子負債高
161億円

(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

内訳

単位: 億円



I -3. 2015年3月期 通期業績予想(連結)



連結利益業績予想を下方修正

配当予定は変更なし(期末配当12円、年間24円)

(単位：億円)

国際会計基準(IFRS)		2014/3期	2015/3期			
		前期実績	通期予想		10/30発表予想との比較	
			10/30発表	今回	増減額	増減率(%)
売上高		1,019	1,045	1,005	△ 40	△ 1%
営業利益		141	141	111	△ 30	△ 21%
税引前利益		142	142	116	△ 26	△ 19%
当期利益		93	95	75	△ 20	△ 19%
計測	売上高	760	785	745	△ 40	△ 2%
	営業利益	130	130	95	△ 35	△ 27%
産業機械	売上高	169	165	165	0	△ 3%
	営業利益	12	9	9	0	△ 34%
その他	売上高	90	95	95	0	6%
	営業利益	△ 1	2	7	5	398%

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

(参考) 第4四半期 想定為替レート: 1米ドル115円、1ユーロ=135円

Ⅱ.自己株式の消却

<自己株式の取得結果>

1. 取得期間 2014年10月31日～11月7日
2. 取得した株式の総数 5,840,900株
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 4.08%)
3. 株式の取得価額の総額 4,999,944,900円



取得した株式の全数を2015年2月16日付で
消却することを取締役会にて決議

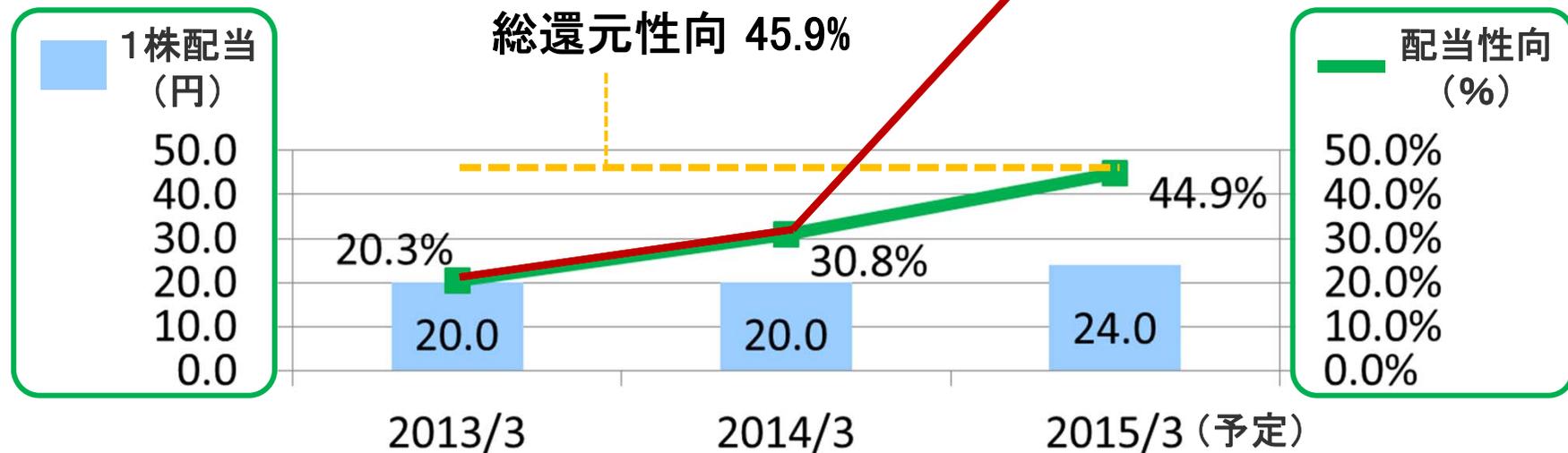
予想EPS:54.5円

Ⅱ.株主還元状況

自己株式の取得・消却： 約50億円(5,840,900株)

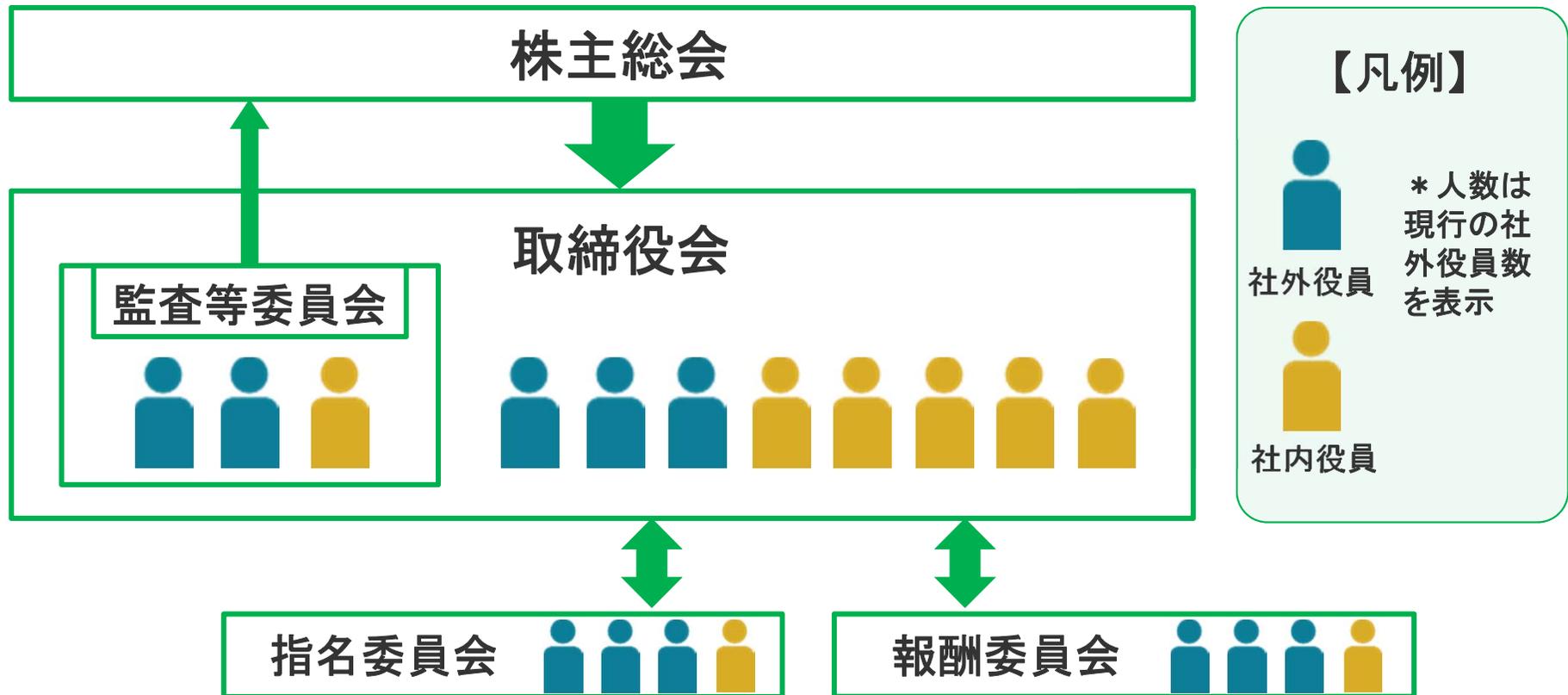
配当予定： 2014年度 年間24円

2014年度の総還元性向
112%(予定)



Ⅱ. 監査等委員会設置会社への移行

当社は、コーポレート・ガバナンスの一層の強化をはかり、企業価値を向上させることを目的として、本年6月25日開催予定の定時株主総会において承認されることを条件に、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」に移行する予定です。



Anritsu
envision : ensure